

# CITY & LIFE

都市のしくみと暮らし

特集

ミュージアムと都市

No.

34

SPRING 1994



都市の重要な施設の一つ、ミュージアム。わが国にミュージアムが伝えられたのは江戸末期。だがミュージアムの起源は古代ヨーロッパにまで遡ることができる。情報化社会といわれる現代。この情報化は長い歴史を持つミュージアムにも大きな影響を与える。コンピュータ技術、コンピュータによる情報のネットワークが取り入れられたミュージアムを経験することで、これまでの私たちのミュージアムに対する考え方、そして都市の捉え方は大きく変化するであろう。現在の、そして今後の情報化社会に生きる私たちにとってのミュージアムのあり方、ミュージアムの持つ意味を考察する。

## CONTENTS

★＝編集部

〈対談〉	21世紀のミュージアム	荒俣宏＋伊藤俊治	2
	王のコレクションを公開せよ……ミュージアム発展の歴史	松岡智子	11
〈ケーススタディ〉1	先進ミュージアム探訪	★	17
〈ケーススタディ〉2	解剖・博物館群 [スミソニアン]	★	24
	電子情報ネットワークにおけるアーカイヴ (情報集積) とその展望	桂英史	32
	開かれた公立博物館を求めて	君塚仁彦	39
〈都市を拓いた人々・14〉	鹿児島	吉田豊	45
	INFORMATION		48
	バックナンバーのお知らせ		49